

問 武藏 重幸 議員

関地区に特化していないか。

答 町長

各地区に空き地が増えているので台帳を整理したいと考えている。

議案第13号

七ヶ宿町森林組合事業資金貸付条例の一部改正について

七ヶ宿町森林組合の健全な経営を維持し公益的機能の増進や地域経済の振興を図る。

動議 村上 満 議員

別件で審議すべきである。
(賛成者なし)

暫時休憩後再開

問 武藏 重幸 議員

附則2項の「町長が認めるときは償還金を変更できる」を削除すべきではないか。

答 総務課長

改正後における返済期間内の返済額の変更はない。

議案第14号

七ヶ宿町営住宅条例の一部改正について

町営住宅建て替え事業の完成に伴い、住宅戸数を追加する。

議案第15号

七ヶ宿町地域担い手づくり支援住宅条例の一部改正について

地域担い手づくり支援住宅新築工事に伴い、名称及び設置場所を定め追加する。

議案第16号

七ヶ宿町住みたい住宅応援条例の一部改正について

町内への移住・定住促進を図る。

議案第17号

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について

普通財産に係わる譲与、無償貸付等に関し項目を追加。

議案第18号

平成30年度横川・大原地区排水管整備工事請負変更契約の締結について

町道柏木山線、舗装復旧の排水管布設延長などの変更に伴う。

議案第19号

仙南地域公立認可保育所の相互利用に関する協定の廃止に関する協議について

議案第20号

損害賠償の額の決定及び和解について

法律改正に伴う新子ども子育て支援制度により、保育所の広域利用調整が法制度で行われる。

囲炉裏内転落により火傷を負った事故への損害を和解し賠償する。



▲担い手づくり支援住宅（瀬見原）

町の財政

問 村上 満 議員

過去10年間で地方交付税が最も低く起債が一番多い。5年後、10年後の財政は。

答 町長

普通交付税は9億円を超える中で推移している。町の基金額と起債額が同程度で推移して行くと思われるが、良質な起債の借り受けを心掛けていく。

空き家対策

問 五十嵐 敏夫 議員

地域づくり委員会に空き家対策の何を望むのか。

答 町長

空き家対策の活動費に100万円を当てるので、委員会や区長と相談し進めたい。くらし研究所とも連携し行政が入って対応して行きたい。

地域観光振興

問 五十嵐 敏夫 議員

「滞在誘客助成金制度」とは。また、助成額は。

答 町長

1団体年1回、5名以上で2日以上宿泊の場合、1泊2000円を補助し、最大10万円を限度とする誘客助成制度。宿泊の伴う集客に取り組む。

問 梅津 政志 議員

南蔵王エリア再生事業の効果と採算性。及び冬期間の集客対策は。

答 町長

財源確保は地方交付税と一般財源を見込んでいる。長老湖を中心とした交流人口の確保を図る。冬期間はクローズにして、ほかの働く場所との連携を考えながら検討する。

小中一貫教育

問 五十嵐 敏夫 議員

小中一貫教育に向けた子供たちと教職員の連携システムマニュアルは。

答 町長

検討委員会や教育委員会で検討中だが、学校の位置などは定まっていない。子供たちや教師の相互訪問を通し連携に取り組んで行く。

問 村上 満 議員

児童生徒の確保や学校建設への起債の在り方は。

答 町長

若い世代が町内で働ける環境づくりに取り組み児童生徒の確保に務める。学校建設は最終的には20億円となる見込みだが、新たな一貫校の建設でなければ補助がない。

農林業振興

問 吉田 修 議員

七ヶ宿ならではの地場産品や就労の場の確保は。

答 町長

木質燃料用チップの生産や第3期基盤整備事業による優良農地の整備。牧草地にも電気柵設置を考え、パイプハウスリース事業も引き続き進めたい。

施設管理

問 梅津 政志 議員

既存の施設や新たな施設に今後どの程度の修繕費が掛かるのか。

答 町長

当該年度の予算化はしているが、施設の建て替えや修理は今後想定して行く必要がある。